



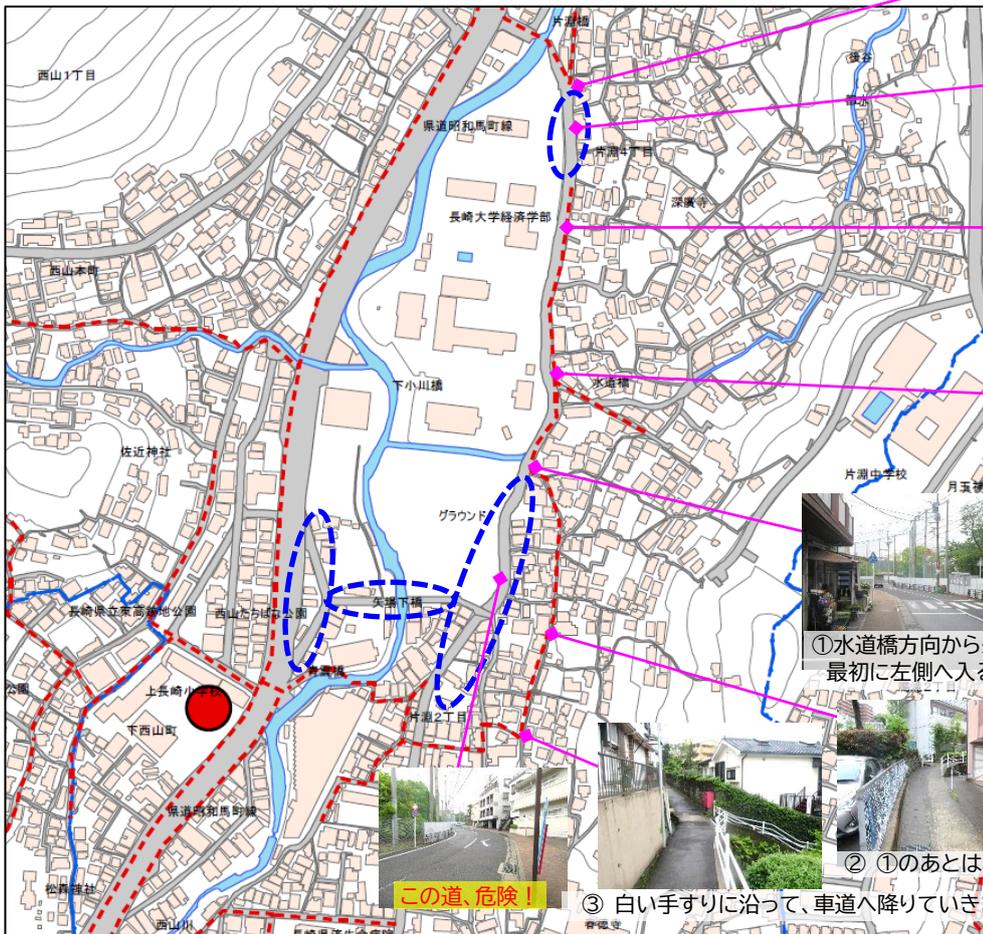
経済学部裏付近の通学路について

今月20日の日曜日、「片淵2丁目の車歩道沿いの民家の壁が崩れ落ちている」との連絡が入りました。これを受け、21日（月）～23日（水）の3日間、管理職を中心に周辺の安全確認と児童の通学の見守りを行いました。（該当民家については、火曜日には落下防御シートも施され、安全が確認できました。）

その際、「**通学路ではない道を通っている児童（当該民家の前の道も通学路ではありません。）**」を何人か見かけました。出会った児童には声掛けをしましたが、「前からここを通っている」などの声が聞かれ、学校側の指導が行き届いていないことを深く反省した次第です。

関係地区の保護者の皆様におかれては、下記の地図等を参考に、ご家庭でも正しい通学路についてご指導願います。

※ **赤い破線** ----- が、長崎市教育委員会指定の通学路の本線です。
各家庭からの通学路は、自宅から一番近い本線に合流する道です。
（自宅から本線までの道も通学路となります。）



①水道橋方向から来ると、花屋さんを過ぎて、最初に左側へ入る道（コーポ テーバル手前）へ進む。



② ①のあとは、心田庵の下の道を通るルートです。
③ 白い手すりに沿って、車道へ降りていきます。

この道、危険！

今回、最もお伝えしたいことは、**（赤い破線）**部分の車道は、**車の往来が多く危険であるために、通学路から除外**されているという点です。実際に昨年度は、この場所で車との接触事故が発生したこともあり、関係地区の児童には、「定められた通学路を通ること」について指導をいたしました。

何より「児童の安全を守るため」が第一義ですが、通学路以外で発生した事故等では、損害保険等の適応外になることも多いので、ご注意ください。

なお、育友会の協力を得ながら、通学路変更の要望を出すことはできますが、決定権は長崎市教育委員会にあることをご理解いただくとともに、当面は現在の通学路を守っていただきますよう、お願いいたします。（他地区のご家庭においても、裏面を参考に、通学路について再確認願います。）

上長崎小学校 通学路

—— 太線が通学路の本線です。

自宅から一番近い本線に合流するように通学してください。

自宅から本線までの道も通学路となります。

